8 重点項目以外の 主な事業

ふるさと納税 7億円見込む

■ふるさと納税寄付金謝礼　1億6800万円

これまでカツオ関連が一番人気であったが、コロナの影響による価格低迷や不漁により下方修正となる。

ふるさと納税返礼品で一番人気のカツオよ、コロナに負けるな!!

コロナ対策と観光対策を

■観光振興事業業務委託　926万円

NPO砂浜美術館への委託を予定。

■観光推進業務委託　1064万円

観光ネットワークへの委託を予定。

■観光推進業務委託　1780万円

観光ネットワークへの委託を予定。

■観光推進業務委託　788万円

NPO砂浜美術館への委託を予定。

Q 中島 一郎議員

観光振興費とコロナ対策費が同じ項目で予算計上されているが、委託の業務内容が異なるものか。

A 門田 産業推進室長

それぞれ観光施策を推進するための予算であるが、新型コロナ感染症対策に充てる予算は交付金の対象となるため、予算上で区分し明確にした。

■部活指導員　148万円

Q 澳本 哲也議員

どういったクラブに指導員が要るのか。

A 藤本 教育次長

中学校の部活指導員の予定で、佐賀中学校はサッカー部、大方中学校は野球部の部活指導に2名分を計上。

■子ども見守りカメラ設置工事　166万円

Q 澳本 哲也議員

カメラの場所はどこか。

A 藤本 教育次長

子ども見守りカメラは2カ所への設置を予定。

大方中学校前と、佐賀交流センターみらい前を予定している。

■地域集積協力金　336万円

Q 池内 弘道議員

地域集積協力金の内容は。

A 川村 農業振興課長

市野瀬地区で計画をしている圃場（ほじょう）整備に対して、農地の中間管理権を設定することにより地域に支払うもの。

子供見守りカメラ（入野小学校）

■ふるさと創生事業費　64万円

Q 矢野 昭三議員

この事業費が、前年度予算より750万円減額された理由は。

A 藤本 教育次長

新型コロナウイルスの関係があり、ニュージーランドへ中学生を派遣しているが、相手校から受け入れが困難とのことによる減額。

また、ランドセルプロジェクトのトンガへの渡航もできず減額した。

■地域おこし協力隊　1249万円

Q 宮地 葉子議員

地域おこし協力隊は何名を予定で、その内、新規は何人予定か。

A 西村 企画調整室長

協力隊は、令和3年度は6名分を予定。現在雇用している4名が継続で、2名は新たに募集となる。

■地域公共交通計画作成委託　441万円

Q 宮地 葉子議員

公共交通を計画することの委託だが、どのような内容になるのか。

A 西村 企画調整室長

公共交通計画は、法改正があり、計画を立てる努力義務となった。1年かけて地域の意見を聞き、委託の中で集約し、新たな交通路線の計画を立てていく。